

第126期

SANYO REPORT

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで



山陽電気鉄道株式会社

ごあいさつ



株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当連結会計年度のわが国経済は、政府主導の経済政策により、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、消費税率引き上げによる個人消費の伸び悩みなどもあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のなか、当社では沿線の観光資源をPRするなかで、積極的に旅客誘致に取り組んだほか、分譲マンションの建設・販売にも注力しました。また、山陽百貨店においては店舗増床工事による売場リニューアルを実施するなど、グループ全体での一層の収益拡大に努めました。

この結果、当連結会計年度の営業収益は48,101百万円、営業利益は3,391百万円、経常利益は3,257百万円、当期純利益は1,928百万円となりました。また、当期の期末配当は1株につき3円とし、中間配当とあわせた年間配当は1株につき5円とさせていただきます。これもひとえに株主の皆さまの日頃のご支援、ご協力の賜と厚くお礼を申し上げる次第でございます。

今後の見通しにつきましては、企業業績や雇用環境に改善の動きがみられるものの、少子高齢化の進行による国内需要の低下や円安による物価上昇が懸念されるなど、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続くと思われま。

このような情勢に対処するため、鉄道事業におきましては、平成の大修理を終えた世界文化遺産・姫路城のランドオープンにより、当社沿線への注目度が高まっていることから、沿線観光地の魅力を国内に限らず広くPRすべく、さらなる情報発信に注力するほか、「阪神・山陽 シーサイド1dayチケット」や「HIMEJI TOURIST PASS」などの各種企画乗車券の販売強化を通じて、一層の収益拡大をはかります。設備面におきましては、3000系車両の代替となる省電力型の車両新造工事を進めるほか、明石川～林崎松江海岸駅間での第2期明石市内連続立体交差事業の進展により、6月20日の高架線への切り替えと同時に西新町駅が高架駅として営業を開始いたしますが、引き続き

高架下の有効利用も含めて地域の活性化に貢献できるよう取り組んでまいります。

バス事業では、山陽バスにおいて、お客さまの利用動向にあわせたダイヤ改正や路線新設など、引き続き地域に密着した施策を展開し、さらなる利便性向上に努めてまいります。

流通業におきましては、姫路駅前での競争が激化するなか、山陽百貨店では、本館1階婦人雑貨フロアを中心とした店舗増床工事による売場リニューアルを行いました。今後も新規テナントの導入や魅力ある催事を定期的開催するなかで改装効果を全館に波及させ、姫路エリアの地域一番店として引き続きご支持いただけるよう努めてまいります。このほか、山陽フレンズでは、コンビニエンスストア「ローソン+フレンズ」のさらなる出店を進めてまいります。

不動産業のうち分譲事業では、神戸市中央区で「ザ・パークハウス 神戸ハーバーランドタワー」の建設・販売を進めるほか、これまでに培ってきたノウハウを活かし、事業拡大に注力いたします。賃貸事業では、神戸市垂水区小束山地区に高齢者用の介護施設を誘致するなど、保有土地の有効活用を積極的に進めるとともに、新たな収益不動産の取得を通じて、事業基盤をより強固なものとしてまいります。

レジャー・サービス業およびその他の事業では、自然豊かな須磨浦山上遊園において、海外を含め幅広くお客さま誘致に取り組むほか、舞子ホテルでは、大正年間に創建された邸宅での魅力的なウェディングプランをご提案するとともに、地元の旬の食材を楽しめるイタリアンをPRするなかで、収益拡大をめざしてまいります。

当社グループは、安全・安心を絶対条件とする交通事業者として課せられた社会的使命を果たしていくとともに、今後も様々な分野で積極果敢に挑戦し、山陽電鉄グループのさらなる発展に努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月

代表取締役社長

上門一裕

トピックス

運輸業（鉄道・バス）

●台湾鉄道管理局と姉妹鉄道協定を締結

昨年12月、当社と台湾鉄道管理局は双方に「亀山駅」があり、海沿いを走行する路線という共通点があることから、姉妹鉄道協定の締結を行いました。この締結を機に当社では、記念入場券や訪日旅行者向け企画乗車券「HIMEJI TOURIST PASS」を発売したほか、ホームページの5ヶ国語対応や台湾向け沿線ガイドブックの発行を行い、海外からの観光旅客へ当社沿線の観光資源を積極的にPRしました。



山陽電車 車向



平成26年12月22日 姉妹鉄道協定締結式 台北駅にて



台湾鉄道管理局 車向



台湾向け沿線ガイドブック



「HIMEJI TOURIST PASS」

●浜の宮駅でバリアフリー化工事を完成

すべてのお客さまに安心してご利用いただけるよう、浜の宮駅でのバリアフリー化工事を完了し、本年3月より供用を開始しました。本工事では通り抜け型のエレベーター設置に加え、多機能トイレの整備を行うなど、駅施設のサービス向上をはかりました。



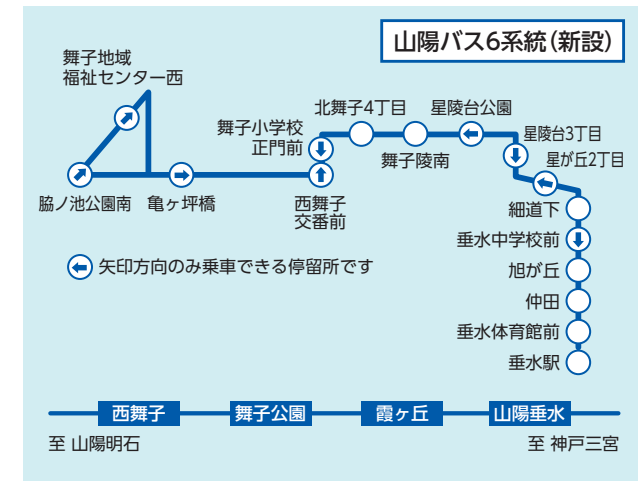
浜の宮駅

●路線新設およびダイヤ改正を実施

本年2月に垂水・舞子地区において、通常より小型の車両を使用した通院やお買い物にご利用しやすい路線を新設したほか、舞子線などの一部路線においてダイヤ改正を行うなど、お客さまの利便性向上に努めました。



6系統「北舞子4丁目」バス停



トピックス

流通業

●23年ぶりの増床を伴う売場改装を実施

山陽百貨店において、大型商業施設が展開する姫路エリアで地域一番店として引き続きご支持いただけるよう、本館1階の婦人雑貨フロアを中心とした店舗増床工事による売場リニューアルを行うとともに、姫路初ブランド「ロクシタン」や「RMK」などの海外有名化粧品ブランドを多数導入し、新たなお客さまの獲得に努めました。



山陽百貨店

●コンビニエンスストア「ローソン+フレンズ」オープン

山陽フレンズは、ローソンとの間で当社沿線においてコンビニエンスストアを展開することで合意し、業務提携契約を締結しました。昨年11月に1号店として「ローソン+フレンズ山陽垂水東店」、12月には「同・山陽板宿駅店」をオープンしました。



ローソン+フレンズ山陽垂水東店

不動産業（分譲）

●分譲マンション「ザ・パークハウス 神戸ハーバーランドタワー」建設中

神戸市中央区で三菱地所レジデンスをはじめとする共同分譲マンション「ザ・パークハウス 神戸ハーバーランドタワー」の建設・販売を進めています。本マンションは当社初のタワーマンションで、港町「神戸」にふさわしいベイエリアに位置しており、美しい景観を手中にできます。



ザ・パークハウス 神戸ハーバーランドタワー

不動産業（賃貸）

●賃貸マンションの建設により、事業基盤の充実を推進

大阪市北区では交通至便な立地に加え、落ち着いた住環境を享受できる「エス・キュート西天満」、尼崎市では梅田・難波へのアクセスに優れた阪神尼崎駅徒歩2分の位置に「エス・キュート尼崎Ⅱ」が竣工しました。都心や駅近の賃貸マンションの建設により、着実に事業基盤の充実が進んでいます。



エス・キュート尼崎Ⅱ室内（イメージ）



エス・キュート尼崎Ⅱ

レジャー・サービス業

●美しい日本庭園を活かした邸宅ウェディングを積極的にPR（株）舞子ホテル

趣ある邸宅ウェディングが魅力の舞子ホテルでは、人気のある日本庭園を活かした演出など、オリジナリティあるプランを提案することで婚礼客の増加に努めるほか、地元の旬の食材をお楽しみいただけるイタリアンのPRをするなかで、収益拡大をはかっています。



日本庭園でのウェディング



舞子ホテル

連結決算の概要(要旨)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	百万円	(負債の部)	百万円
流動資産	18,392	流動負債	26,085
固定資産	93,952	固定負債	51,864
		負債合計	77,950
		(純資産の部)	
		株主資本	30,775
		その他の包括利益累計額	2,882
		少数株主持分	737
		純資産合計	34,394
資産合計	112,345	負債純資産合計	112,345

連結損益計算書 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

科 目	金 額
営業収益	48,101
営業費	44,709
営業利益	3,391
営業外収益	515
営業外費用	650
経常利益	3,257
特別利益	218
特別損失	261
税金等調整前当期純利益	3,214
少数株主損益調整前当期純利益	2,005
当期純利益	1,928

連結業績等の推移

区 分	第123期 平成23年度	第124期 平成24年度	第125期 平成25年度	第126期 平成26年度
営業収益(百万円)	47,435	48,887	46,512	48,101
当期純利益(百万円)	1,644	1,619	2,018	1,928
1株当たり当期純利益(円)	14.79	14.56	18.15	17.35
1株当たり年間配当金(円)	4	4	4	5
総資産(百万円)	94,832	97,636	108,090	112,345

グループの概要 (平成27年3月31日現在)

主要な事業内容

事業の種類別セグメント	主要な事業内容
運輸業	鉄道事業、バス事業、タクシー業
流通業	百貨店業、売店業
不動産業	不動産賃貸事業、不動産分譲事業
レジャー・サービス業	索道事業、遊園事業、飲食業他
その他の事業	一般労働者派遣業、設備の保守・整備・工事業、ビル管理・営業管理業他

連結対象会社

連結子会社19社

- 株式会社山陽百貨店
- 株式会社山商
- 株式会社山陽バス
- 株式会社山陽アド
- 株式会社山陽フレンズ
- 株式会社日本ワークシステム
- 株式会社大阪山陽タクシー
- 株式会社山陽タクシー
- 株式会社キャリアネット
- 株式会社舞子ホテル
- 株式会社山電サービス
- 株式会社山電不動産
- 株式会社須磨浦遊園
- 株式会社山電情報センター
- 株式会社山陽エージェンシー
- 株式会社山電流通
- 株式会社山陽友の会
- 株式会社山陽アメニティサービス
- 株式会社山陽デリバリーサービス

持分法適用関連会社1社

- 株式会社姫路再開発ビル

会社の概要 (平成27年3月31日現在)

- 創 立 明治40年7月2日(前身の兵庫電気軌道株)
- 設 立 昭和8年6月6日
- 資 本 金 10,090,290,158円
- 発行済株式の総数 111,652,992株
- 株 主 数 8,807名
- 本 社 神戸市長田区御屋敷通3丁目1番1号
- 事 業 内 容
 - 鉄道事業
 - 付帯事業(索道事業、遊園事業、土地建物事業)
- 従 業 員 数 連結 1,944名 単体 718名
- T E L 078-612-2032

役員状況 (平成27年3月31日現在)

- | | | | |
|------------|------|-----------|------|
| 代表取締役社長 | 上門一裕 | 取締役 | 荒木素直 |
| 代表取締役専務取締役 | 木村俊紀 | 取締役 | 森本一弘 |
| 専務取締役 | 中野隆 | 取締役 | 米田真一 |
| 常務取締役 | 奥平克治 | 常任監査役(常勤) | 守屋治 |
| 常務取締役 | 吉田育朗 | 監査役(常勤) | 大野峰雄 |
| 取締役 | 上杉雅彦 | 監査役 | 藪本信裕 |
| 取締役 | 坂井信也 | 監査役 | 中森朝明 |

株式についてのご案内

株主優待のご案内

株主優待券 所有株式数	電車乗車券	電車・山陽バス 共通乗車証	グループ・沿線施設 株主優待券
1,000株～2,999株	4枚	—	1冊
3,000株～4,999株	8枚		
5,000株～9,999株	12枚		
10,000株～14,999株	24枚		
15,000株～19,999株	48枚		
20,000株～22,999株	60枚		
23,000株～199,999株	4枚	1枚	
200,000株～499,999株		2枚	
500,000株～999,999株		3枚	
1,000,000株以上		4枚	
			5枚

- ① 1) 電車乗車券、電車・山陽バス共通乗車証の通用区間
電車乗車券は、西代駅以西の全線で、また、電車・山陽バス共通乗車証は、電車は西代駅以西の全線で、山陽バスは以下の路線を除く全線でご使用いただけます。
・明石市コミュニティバス路線 ・高速バス路線(有料道路路線を含む)
- 2) 電車・山陽バス共通乗車証の名義
券面に「持参人ご1名」と表示しておりますので、株主さまご本人以外の方でもご使用いただけます。
- 3) 株主優待の有効期間
3月31日現在の株主さまに贈呈する分は、6月1日から11月30日まで。
9月30日現在の株主さまに贈呈する分は、12月1日から5月31日まで。

グループ・沿線施設株主優待券の冊子には、当社グループ諸施設や当社沿線の観光施設などをご利用いただける優待券をお付けしております。

株主メモ

- 定時株主総会 毎年6月開催(基準日は毎年3月31日)
- 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 公告方法 電子公告(但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、神戸市において発行する神戸新聞に掲載)
- 電子公告掲載のホームページアドレス <http://www.sanyo-railway.co.jp/company/koukoku.html>
- 郵便物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

☎0120-782-031

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

特別口座の株主さま

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

テレホンセンター(通話料無料)
0120-094-777

自動音声用紙請求(通話料無料)
0120-684-479

※特別口座とは?

平成21年1月5日より実施された「株券電子化」に際して、証券会社を通じて証券保管振替機構(ほふり)にお預けでない株式に関する株主さまの権利を保全するために開設された口座をいいます。

なお、特別口座に記録された株式に関しましては、**配当金や株主優待をお受取りいただくことはできませんが、証券市場においてご所有株式を売却できません**ので、ご本人名義の証券会社等の口座への振替えをご検討くださいますよう、お願い申し上げます。詳細なお手続に関しましては、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

単元未満株式(1,000株未満の株式)をご所有の株主さまへ

ご所有株式のうち、単元未満株式につきましては、次のいずれかを利用して整理していただくことができます。

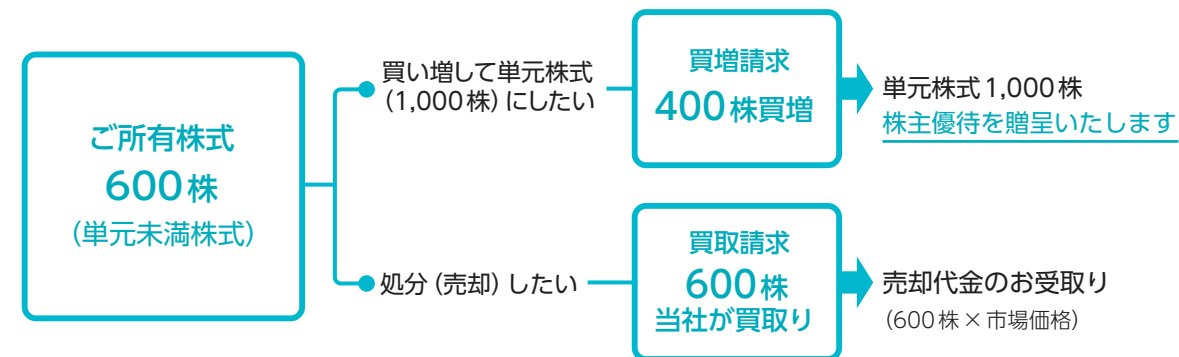
単元未満株式の買増制度

当社に対して、単元株式(1,000株)に不足する株式数の市場価格による売り渡しを請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて、1,000株にすることができます。

単元未満株式の買取制度

当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取りを請求することができます。

買増・買取制度の例



買増請求・買取請求に関する手続のお申し出先

証券会社の口座で管理されている株主さま

お取引証券会社
(別途手数料が必要となる場合があります。)

特別口座の株主さま

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
0120-094-777 (通話料無料)

未受領配当金の支払のお手続

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社へお申し出ください。



山陽電気鉄道株式会社

〒653-0843 神戸市長田区御屋敷通3丁目1番1号
<http://www.sanyo-railway.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



ミックス
責任ある水産資源を
使用した紙

FSC® C011373